

多世代交流の里

すなまち

よっちゃん家だよ!



2019年
5月号

発行者 委員長 吉野義道
江東区東砂7-9-13
電話03-3644-9264
広報部 杉浦正年



協力委員を募集しています。

(月曜日と水曜日)

歌声喫茶・歌声ルーム・健康マージャン・健康体操・スマホ教室・よっちゃん家シアター・珈琲ブレイクなどイベントや講座を楽しむ人。お弁当持参でスタッフとおしゃべりするのも楽しいですよ。スタッフの中には元大工さんといえば専業主婦や定年退職者の方、民生児童委員それぞれが豊富な経験を活かしてお手伝いをしています、生涯学習の現場なのかもしれません。他に NaNa の会・こども食堂さんも地域に根付いた活動に支持を受けています。

子どもの使ったオモチャの清掃も大切な活動なんです。「こんな事できる・この時間なら手伝える」という方、お待ちしております。

「談話室」

ヒヨウキ

ある土曜日。長男が、飛行機を見たい、というので羽田空港まで出かけることにした。週末の彼の楽しみはテレビの競馬中継。なかなか渋い趣味だがそれはともかく、その中継時刻までに帰宅できるだろうか…。どうでもよい些細なことを気にしつつ地下鉄を乗り継いで行く。乗換駅の日本橋に着いて、駅名の看板?に目が止まる。

なんだろう、この違和感。そこには駅名が『日本橋』と書かれているが、併せてローマ字表記もされていて『Nihombashi』とあった。

あれ? そうなの? 『m』なんだ…。じゃ、新橋は? 銀座は? 気になり過ぎて頭から離れないが、いちいち足を運んだりほしくない。そのかわり、自分のこの疑問を表記するなら『うーん』なのか『うーむ』なのか、悩んでしまった…。

4月のよっちゃん家シアターは春休みの特別企画。ちよっぴりホラーテイストの粘土アニメ作品です。小学生以下の小さい子どもは物語の世界に入るのがとても上手! 時々、「怖い」と声をあげて、スクリーンをしっかりと見ています。きっと自分が主人公のようになって、一緒に冒険しているのかもしれないね。夏休みにはまた特別企画をしますので、ぜひ来てね。



平成の時代はバブルの崩壊や自然災害に見舞われました。令和は平和で明るく豊かな時代であってほしいものです。日本は高度経済成長以降に社会の多様化が進み、歪みが表面化しました。少子高齢化は地方では限界集落・都会では孤立孤独に苛まれる始末。交流の場よっちゃん家は様々な企画を行い喜んで頂きたいと思っって不定期ですがスマホ教室が行われています。スマホの使い方を丁寧に教えて頂き分かりやすいと評判です。スマホの「ラインアプリ」ではグループを作り安否確認に役立っています、特殊詐欺の被害に遭わないように素早い情報により効果が期待されています。

健康マージャンも軌道にのり雀卓を三台に増やしました、お弁当持参で一日楽しんでいきます。三月の運営委員会に提案したのが従来の「月・水」から「火・木・金・土」に開放日を増やすことです。既に数グループから打診がありました、運営はこども食堂やNaNaの会同様と考えています。地域福祉活動の拠点として皆さんのご期待に応えてまいります。

委員長 吉野 義

